

## 第4章 台東区立図書館の課題

台東区立図書館では、区民の知的欲求に応えるため、資料を収集・保存し的確・迅速に提供することや、講演会やイベントなどの実施に努めてきました。しかし、図書館サービス向上のためには、現状を把握し課題を明らかにしたうえで、その課題の解決に向けより一層取り組んでいく必要があります。本章では、「基本的な考え方」で示した課題に、改めて現状や平成29年度の調査結果を踏まえ、以下のように整理しました。

### 1. 誰もが利用しやすい環境づくり

区民の生活や仕事に関する身近な課題などを解決するための情報収集の場として、前述の調査結果において要望の高かった、本等の図書館資料の充実のほか、調べ物や調査研究に必要な情報の提供、電子書籍の導入検討などが求められています。

また図書館は、子供から高齢者まで幅広い年代の方や、障害者などきめ細やかな支援を必要とする方、図書館資料とインターネットを活用して調べ物をする方など、誰もが利用しやすい環境であることが必要です。

### 2. 子供の読書の推進

子どもの読書活動の推進に関する法律では、「子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていくうえで欠くことができないもの」としています。図書館は、子供の読書習慣を定着させ、成長後も継続されるよう、読書環境の整備・充実や学校・家庭・地域などとの連携を強化することが必要です。

### 3. 台東区の歴史・文化の伝承

台東区立図書館で収集している郷土資料を適切に保管し後世に伝えるとともに、より多くの方々に台東区の歴史や文化に触れていただけるよう、魅力的な講座や展示の実施などの取組みを充実させることが必要です。

## 4. 本を通じた出会いと集いの場の提供

台東区生涯学習推進指針で掲げている「『生涯学習のまち台東』を目指して一つながりと交流の生涯学習へ」の実現のため、生涯学習の一翼を担うという役割に加え、近年区民の学びや知識交流の場としての図書館が求められていることから、本や図書館における活動を通じて、人との出会いや交流の場となる必要があります。

これらの課題の解決には、中央図書館をはじめ、分館・分室・まちかど図書館がそれぞれの役割に基づいて、施設・立地状況に応じた取組みを進めていくことが重要です。